

概要 地域社会での相互支援のしくみを再構築するとともに、福祉ボランティアの活動を支援し、地域社会全体で支援の必要なひとの生活を支える社会を構築する。

総合評価

C

客観指標評価は、福祉ボランティア活動の中核施設としての京都市福祉ボランティアセンターの設置によりボランティア活動への支援は充実したためやや良い傾向にあるが、施策についての市民の生活実感はやや悪い状況にある。福祉ボランティアセンターは事業を開始して間もないため、市民の実感を得にくい状況にあったと考えられることから、両評価を総合的に勘案して施策の目的はそれぞれ達成されていると評価する。

この施策の客観指標評価

客観指標総合評価: b

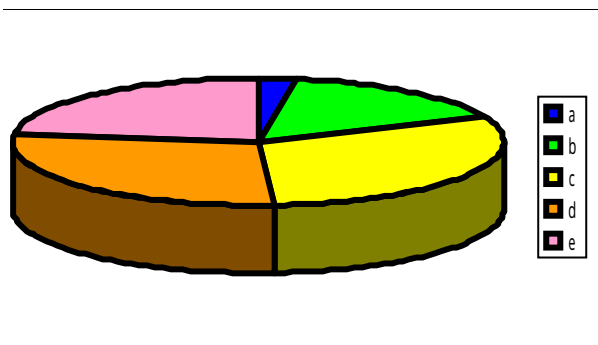
指標名とその前年値, 現在値, 目標値, 達成度

評価

ボランティア登録者数(人)		41448			b
ボランティア相談件数(件)		2319			b
(準)ファミリーサポートの登録者数(人)	857	1381			b

この施策に関する市民生活実感評価

万が一のことがあっても地域で支えあう仕組みがあるので、安心である。



答a: そう思う	9	2.4%
答b: どちらかというと思う	61	16.1%
答c: どちらとも言えない	115	30.4%
答d: どちらかというと思う 思わない	106	28.0%
答e: そう思わない	87	23.0%
有効回答数	378	
市民生活実感評価		d

<参考> この施策実現のための主な事業

事業名

- 災害見舞金, 災害弔慰金支給
- 京都市社会福祉協議会運営補助
- 地域福祉活動活性化推進事業補助
- 区ボランティアセンター助成
- ボランティア活動推進助成
- 福祉地区対策事業
- 夏季歳末特別生活資金貸付
- 京都社会福祉会館運営補助
- 住所を有しない生活困窮者緊急福祉対策事業
- 地域福祉権利擁護事業
- 戦争犠牲者援護事業
- 戦没者追悼式
- 高校生奨学金(教育扶助資金)

内職授産事業
民生委員・児童委員活動費
中国語通訳者派遣事業
生活保護就労支援事業
水洗便所設置助成金
修学旅行援助金
外国人教育扶助
京都市福祉ボランティアセンター
宿泊等援護事業
小規模共同生活支援事業
精神保健福祉ボランティア連絡協議会
ファミリーサポート事業